

JIS

転がり軸受一量記号

JIS B 0124 : 2009

(JBIA)

平成 21 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	大 園 成 夫	東京電機大学
(委員)	相 羽 繁 生	社団法人日本ばね工業会
	石 丸 尋 士	社団法人自動車技術会
	大 山 忠 一	社団法人日本バルブ工業会
	桑 田 浩 志	財団法人日本規格協会
	小 林 正 彦	社団法人日本工作機械工業会
	手 塚 明	独立行政法人産業技術総合研究所
	高 辻 利 之	独立行政法人産業技術総合研究所
	高 木 安 廣	社団法人日本ベアリング工業会
	堀 功	日本工具工業会
	丸 山 一 男	東京工業大学名誉教授
	竹 中 弘 忠	社団法人日本ねじ工業協会
(専門委員)	村 井 陸	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 40.3.1 改正：平成 21.3.20

官 報 公 示：平成 21.3.23

原 案 作 成 者：社団法人日本ベアリング工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3433-0926)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 大園 成夫)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 用語及び定義.....	2
4 量記号.....	2
4.1 記号の体系.....	2
4.2 記号.....	2
4.3 基本量記号.....	2
4.4 下付き文字.....	2
4.5 記号の字体.....	2
4.6 転がり軸受の分野で用いる量記号.....	3
5 量記号の定義.....	3
6 角括弧の使用.....	3
7 記号一覧.....	3
8 索引.....	17
附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表.....	20
解 説.....	21